

入間川地区中学校統廃合検討協議会第7回会議録

- ・開催日時 平成24年2月9日（木） 午後7時～午後8時40分
- ・開催場所 狹山市役所6階 602・603会議室
- ・出席者 18名 ※欠席者2名
- ・事務局 生涯学習部長 教育総務課学校統廃合担当課長 同担当主任
学校教育部学務課長
- ・傍聴者 11名

【会議内容】

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議 事

（1）今後の検討協議について

（事務局） ——— 配付資料説明（略） ———

（委員）議題に入る前に確認しておきたいのですが、これから統廃合を進めるにあたり、検証というものをしなくていいものなののでしょうか。統合前の一年間で学校間においてカリキュラムなどのすり合わせを行うとのことですが、学校間で差がある学力を近づけるのは非常に難しい面があると思います。すでに統廃合を実施した関係者の方々に意見を聴くことは重要だと思いますし、実際に統廃合して良かった点、悪かった点など一切検証せずにこのまま議論を進めてしまっているものかと…。統廃合で分かれてしまった子ども達に対するケアが全くなされていないなどといった話も耳にしますし…。統合校の教室などを改修する際、どのくらい費用がかかるかなどといった検証もされてないですよね。

今後は、検証してみて悪かった点は皆で意見を出し合いながら改善していくといったことが重要かと思われます。

(事務局) 狭山台小につきましては、統合してから児童と保護者に対しアンケートを実施しました。その結果につきましてはホームページに掲載しておりますので、ご覧いただければと思います。

統合に際し、どの程度費用がかかったかにつきましては、次回お示しさせていただきます。

また、学校間の学力のレベルの違いについて指摘がありましたが、基本的には市内のどの学校も同じ教科書を使っていますし、学校が変わることで学力に大きな差が生じるとは考えておりません。

(事務局) 小学校の統廃合の時は、先生方のご尽力により、相当な時間を割き、年間指導計画などのすり合わせを行っていただきました。中学校につきましても、ここで指導要領も新しくなりますし、統合を機に、より良い指導計画を作っていただければと思っております。

(議長) それでは議題に入ります。今後の検討協議会の参加委員の範囲についてですが、如何でしょうか。

(委員) 富士見小、御狩場小、新狭山小に加えて、入間川東小と奥富小にも入ってもらう②案に賛成ですが、今までの見直し案を踏まえ、富士見小の関連で狭山台中の関係者にも入っていただいた方がいいと思います。

それと一つ確認したいのですが、統合年より前に、中学校を自由に選択できるといった可能性については、どうなのでしょう。

(事務局) それを行うことによって、例えば東中の生徒が極端に少なくなってしまうなど、本来の目的である規模の適正化が崩れることを教育委員会としては危惧しております。なお、現状設けられている特別許可地区については今後も継続します。

委員構成についてですが、人数が多くなりすぎると協議を進めるのが難しくなると考えています。ちなみに、入曽地区中学校統廃合検討協議会は、小学校のPTA会長と学校長が加わる予定です。

(事務局) 学区の見直しの検討に際し、部会を設置するか否かで、この検討協議会の委員構成の考え方も違ってくると思うのですが…。

(議長) 部会を設置するかしないかを先に決めた方がよさそうですね。

部会については皆さん如何でしょうか。

(委員) 部会は設けた方がいいと思いますが、部会にも同じ PTA の会長が入ることになると、意見が狭くなりますし、会長の負担も大きいと思いますので、会長以外の方が参加した方がいいと思います。

(委員) 部会には通学路に立っていただいている安全協会の方々に参加してもらうのがよろしいかと思います。最近事故の多い自転車を使って通う生徒もいますし、安全確保の観点からも必要かと思います。

PTA に関しては、現場をよく知っている校外委員さんなどがいいと思います。

(委員) いろいろな人から意見を聴いた方が、子ども達のためにもいいと思います。

(委員) この検討協議会には現在 PTA の正副会長が出席していますが、今後は小学校関係者も加わりますので、検討協議会は会長のみの出席として、部会に副会長が出席するといった形にすれば、会議の規模が大きくなりすぎることもないのかなと思います。

(委員) 部会には自治会の方にも入っていただいた方がいいと思います。
PTA は会長や副会長にこだわるのではなく、会長に適任者を指名してもらうといった形でいいと思います。

(委員) 通学路などは細かい部分もあると思いますので、部会を設けて専門的に検討した方がいいと思います。

(委員) 自治会単位で学区が変わる可能性もあるので、部会には子ども会の役員さんを入れてもいいのかなと思います。PTA は校外さんが出た方がいいと思いますし、会長の負担も減ると思います。

(委員) 部会の人数は 20 名程度が妥当かと思われます。

(委員) 人数は多すぎてもまとまりませんので、各学校から 1 名、各自治会から 1 名くらいで部会を組織するのがいいと思います。

(委員) 部会を設置して、そこで十分検討されたものを協議会に諮る形での
ろしいかと思います。

(委員) 部会を設けて、より多くの方々の意見を聴いた方がいいと思います。

(委員) 部会に出席する PTA については、会長指名なりで校外さんなどに出
ていただくのがよろしいかと思います。

(委員) 生徒数の適正化だけではなく、通学の安全確保やコミュニティも大
事ですので、それらを踏まえたうえで部会委員を構成していただけれ
ばと思います。

それと、この検討協議会は、地元の利害が絡まない、比較的冷静な
客観的な位置から眺めて、部会からの検討報告に対し意見を述べる形
が望ましいと思います。

(委員) 検討協議会のメンバーには、小学校の児童の保護者を入れていた
だく必要があると思います。

案を立てるには多人数ではできませんので、部会を設けるのは当然
だと思います。

(委員) 部会は専門的に検討する組織ですから、それに適う委員構成でな
ければいけないと思います。また、小回りが利く部会でないと時間を費
やすばかりになりますので、そのあたりを踏まえたうえでの人選が必要
かと思います。

(委員) キャッチボールができる、小回りが利くといった視点は大事だと思
います。決まってもすぐに異議が唱えられるということではなく、常
に削っていくといった形がとればよいと思います。

(議長) 学区の見直しについては、部会を新たに設けて検討を進めるとい
うことでよろしいでしょうか。

【 「はい」 の声あり 】

(事務局) 具体的にどういった方に入っていただくかに関しては如何でし
ょうか。

設置要綱の 8 条 2 項には「部会は、会長が指名する委員及び別に教

育委員会が新たに委嘱する者をもって組織する」とありますが、会長が指名する委員というのは、この検討協議会のうち部会にも出席する委員を指すことになります。

(委員) 要綱を見る限り、部会委員は、この検討協議会のメンバーと、新たに委嘱するメンバーの両方で構成するということですね。

(事務局) そうです。

先ほど会長の負担という話がありましたが、部会で検討している間は、検討協議会を開催する回数は減ると思われますので、負担が極端に増えるということはないと思います。

(委員) すべての部会委員を新たに委嘱するのでは、要綱を変える必要性が出てきますよね。

(事務局) 検討協議会と部会との意思疎通の観点から、検討協議会委員であるPTAや自治会連合会の正副会長、地域住民の代表者の中から一部、部会にも入っていただければと考えていたところはあります。

それでは、具体的な部会委員については、次回会議で事務局から案を提示させていただくということよろしいですか。

【 「はい」 の声あり 】

(議長) 検討協議会の参加委員の範囲についてはいかがでしょうか。

(委員) 入間川東小、奥富小の代表者を加える②案でよろしいかと思います。

(委員) ところで、以前提示されたシミュレーションのE案は、まだ活きているわけですね。

(事務局) シミュレーションは、あくまでも廃止する学校を決めるために提示したものですので、学区の見直しは部会でさらに細かく検討していくということになります。

(事務局) 部会で改めてシミュレーションの案をいくつか提示させていただき、さらに検討していただくということです。

(委員) もうE案に絞られたと思っていたのですが…。

(事務局) 検討協議会ではE案を支持する意見が多かったということを説明したうえで、部会で検討していくことになろうかと思います。

(委員) それなら、入間川東小も奥富小も入れなければしょうがないですね。

(委員) どの案になるか、まだわからないわけですから、今まで出てきたシミュレーションの案に関わるすべての小学校に参加してもらう必要がありますね。

(事務局) はい、資料に提示している5校ですべて網羅しているはずです。

(委員) 検討経過に応じて、委員を途中から追加するということも可能なわけですね。はじめから人数が多いのも何なので、例えば、富士見小が狭山台中に行く案に傾くようであれば、その時点で狭山台中の方に入ってもらおうという形でいいと思うのですが…。

(事務局) はい、途中から加わるケースも事務局としては想定しています。

(委員) 今までの会議で学区の見直し案は狭まったわけですね。それなのに次の部会でいろいろな案を出しますって、それじゃ、今までやってきたことは何だったの？

廃止する学校を決めるために出したシミュレーションと言いますが、決めるまでの経緯があったわけでしょ。私は、その経緯も検討したつもりでいたのですが…。

(事務局) はい、そういった検討協議会としての意思を伝えていただくという意味も含め、この検討協議会の委員の中から何人か部会に入っていただけばと考えています。

(委員) 学区の見直し案が決まっていなければ、30人近く自治会関係者を呼ぶことになってしまうと思うのですが…。

(事務局) 部会の人数は20人くらいという話もありましたので、人口や面積な

どの観点から特に関係の深い自治会から選ばせていただこうかなと考えています。

(委員) E案があったからこそ東中の廃止で合意したという経緯があるわけですから、また改めて一から始めるのでは、いろいろな混乱が起きるのではないのでしょうか。

(委員) 今までの流れがあるわけだからね。

(委員) E案と、もう一つくらい有力な案があったと思いますが、それらを基本に、ある程度絞った形で案を提示した方がいいと思います。

(事務局) わかりました。部会では、ある程度絞った形で案を提示したうえで検討を進めていきたいと思います。

(議長) それでは、検討協議会の参加委員の範囲については、②案の関係小学校5校のPTA関係者を呼ぶということでよろしいでしょうか。

(事務局) 校長先生にお伺いしたいのですが、検討協議会には関係小学校5校のPTA関係者にも参加してもらうことになりましたが、小学校の校長先生方にも参加してもらった方がよろしいのでしょうか。

(委員) 学校長は全体像が見えていないと学校運営がスムーズにいかない面もありますので、入れていただいた方がよろしいかと思います。

(議長) そういうことでよろしいですね。

(事務局) 検討協議会に参加する小学校のPTA関係者は会長のみとしますか、それとも正副会長としますか。

(委員) 部会にも小学校のPTA関係者は入りますし、人数的にも会長のみでいいと思います。

(議長) それでは、検討協議会に参加する小学校関係者はPTA会長と校長先生ということで、合計10名増えるということではよろしいですか。

【 「はい」 の声あり 】

(議 長) 次に、小学校関係者が検討協議会に参加する時期については如何でしょうか。

(事務局) ②案の来年度の役員改選後の場合、総会のある 5 月末くらいまでは会議を開けないことになります。総会は 5 月頃でも、人選的にはもっと早く決まっていると思うのですが、そのあたりはどうでしょうか。

(委 員) ただ、総会を経なければ会長の権限はありませんので…。

(委 員) 役員改選後でいいと思います。

(議 長) それでは、役員改選後ということでよろしいですか。

【 「はい」 の声あり 】

(議 長) 最後に関係者への周知ということで、事務局からお願いします。

(事務局) 今後は児童生徒の保護者や自治会などに対して説明会を行う予定です。説明会では検討協議会の検討経過を説明するとともに、そこでいろいろな意見をいただけたと思いますので、それらを今後の検討協議会や部会に活かしていきたいと考えています。

(委 員) すでに統廃合に関するあらぬ噂が立っておりますので、ぜひ開催していただければと思います。

(事務局) 統廃合の決定は、あくまでも市議会で学校設置条例の一部改正が決議された時点で決定ですので、そういった手続き的なことも含めて説明をしにいきたいと考えています。

(委 員) 検討協議会では合意を得ているけれども、あくまでも決定ではないということで、事務局としては曖昧な難しい立場で臨むことになると思います。まだ決定していないのであれば、東中の廃止を覆すことができるのかなどいった意見も出てくると思うのですが、ぜひ今まで検討協議してきた内容を皆さんに理解してもらえよう、事務局にはお願いしたいと思います。

(委員) 東中の保護者から説明会を開いてほしいとの声が出ているのですが、そういった説明会の案内は PTA の方で用意した方がいいのですか、それとも教育委員会の方で用意していただけるのですか。

(事務局) こちらから行う場合に限らず、PTA 側から要望がある場合でもお伺いはしますが、いずれにしましても校長先生の下承は得る必要があります。こちらから行う場合は、校長先生に下承を得たうえで日時を決めて、何らかの形で説明会開催の情報を流していくことになります。いずれの形をとるにしても、検討協議会の検討経過についての説明会ということになるかと思います。

(2) その他

(次回会議日時)

平成 24 年 3 月 29 日 (木) 午後 7 時～

4 閉 会

【配付資料】

- ◆ 第 6 回会議録
- ◆ 今後の検討協議について
- ◆ 統合までのスケジュール (案)
- ◆ 統合の時期と影響のある学年